



遠景

<教育目標>

創造的に思考する生徒 自他を大切にする生徒
健康でたくましい生徒 人間感情の豊かな生徒
物事を最後までやり抜く生徒

発行責任者：校長 佐藤 毅 令和4年7月22日発行

対話力の向上

校長 佐藤 毅

7月8日（金）、心配された天気も最後までなんとか持ちこたえ、大きな事故もなく第37回体育祭を無事終了することができました。平日にも関わらず観覧、応援して下さいました保護者の皆様、ありがとうございました。生徒たちはそれぞれのチームの勝利を目指して、全力で競技しました。また、応援にも力が入り、全生徒が一体となった体育祭になったと思います。生徒個々や学級での取り組みについて反省を行うとともに、教師の運営方法や指導方法についても評価・改善の取り組みを行い、今後の教育活動や次年度の体育祭運営の改善に生かしていきたいと考えています。

また、6月から行われていた釧路地区中体連もすべての競技が終了しました。どの部活においても堂々と戦い、多くの成果を上げたとの報告をいただきました。中でも、優勝した女子バレーボール部の皆さん、おめでとうございます。8月2、3、4日に伊達市で開催される全道中体連での活躍とさらなる成長を期待したいと思います。

さて、最近、生徒同士にいくつか小さなトラブルが生じたことが報告されました。担任や保護者にもかかわっていただき、すべてわだかまりもなく解決をしているのですが、気になることがあります。それは、原因が些細な事で起きているトラブルなのですが、原因となる事が起きた時に、お互いに言葉を交わすことで、自分たちの力でトラブルを回避できないことです。社会で生きる中では、考え方の違いや意見の違いは当たり前で直面することです。それを自分の中で理解し、納得して生きていかなければなりません。そのためには、当事者同士がしっかり対話することしか方法はないのです。

体育祭の取り組みでは、各チームが勝利を目標にチーム練習に取り組みました。多分、意見の食い違いなどもあ

ったと思います。しかし、全員が「チームの勝利」という一つの目標に向かうことで、意見をぶつけ合いながら、より良い方法を見つけていこうとしたはずで、生徒はその力を持っています。

今後は、行事ではない普段の生活の中でも発揮できる力をすべての生徒に培うことが求められています。私は、学校としてこれまでの日常的な指導が不足していた結果であると反省し、普段の授業や学級活動の中で、「自分の考えとその理由や根拠になることをしっかり伝える場面」を意図的に設定し、教師が助け舟を出さず、自分の言葉で伝え合うことを学校全体で進めていきたいと考えています。そうすることで、子どもたちの対話する力を高めていきたいと考えています。

是非、ご家庭でもお子さんとの対話を大切にいただき、お互いの考えを伝え合う習慣を定着させていただけると幸いです。

ちなみに・・・

「会話」は、二人あるいは少人数で友好的にお互いに話を進めることであり、たわいのない日常の中でのやりとりも含まれます。一方、「対話」は二人がお互いに向かい合って話すことであり、関係性を築くためのコミュニケーションの意味合いが強いことがわかります。また、対話では何かしらのテーマに基づいて、それぞれの意見を述べ合います。その際、お互いに対等な立場で、尊重し合い、個人の価値観を否定しないことが大切になります。

1学期間の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。子どもたちが生活リズムを崩すことなく充実した夏休みを送り、8月18日（木）には元気に2学期のスタートを切れますように、ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

【8月学校行事予定】

重 点	日	曜	主な活動	
			バス	
1 2 3 特	1年		夏休み中の生活を振り返らせ、2学期の展望を持つことができるよう指導する。	
	2年		2学期の展望を持ち、学習・生活習慣の意義や取組を再確認できるよう指導する。	
	3年		2学期の展望を持つとともに望ましい生活習慣の確立できるよう働きかける。	
	特		夏休みの過ごし方を振り返り、2学期の目標を確認することができるよう支援する。	
	1	月		
	2	火	全道中体連バレー大会	
	3	水	全道中体連バレー大会	
	4	木	全道中体連バレー大会	
	5	金		
	6	土	総合住建チャレンジカップ（野球）	
	7	日	総合住建チャレンジカップ（野球）	
	8	月		
	9	火		
	10	水	学校閉庁日	
	11	木	山の日	
	12	金	学校閉庁日	
	13	土	（野球 予備日）	
	14	日		
	15	月	学校閉庁日	
	16	火		
	17	水		
	18	木	2学期始業式	15:40 17:00
	19	金		ALT 15:40 17:00
	20	土		
	21	日		
	22	月	全校朝会 定期テスト範囲表提示	15:40 17:00
	23	火		MPL 15:40 17:00
	24	水	食育授業（2年）	15:40 17:00
	25	木	専門委員会 部活動停止	MPL 14:45 15:40
	26	金	学力テスト（全学年）部活動停止	15:40
	27	土	明輝高校学校説明会 釧新杯野球大会	
	28	日	釧新杯野球大会	
	29	月		15:40 17:00
	30	火		15:40 17:00
	31	水		15:40 17:00

学校閉庁日
8月10日（水）
8月12日（金）
8月15日（月）
学校の業務を休止させていただきます。お問い合わせは釧路町教育委員会にお願いします。
62-2111（釧路町役場）

※コロナウイルス感染症対策のため変更があり得ますのでご留意ください。

町内小中学校に留守番電話設置 時間内の連絡にご協力を

7月22日(金) 18:00~試行開始

釧路町内の小中学校に業務時間外の応答をする留守番電話機器が設置されました。夏季休業中、試行し、8月18日(木)から運用される予定です。原則、業務時間外は電話での対応を行うことができません。下記の電話対応時間で連絡いただけますようお願いいたします。

電話対応時間(業務時間 8:00~16:30)

夏季休業中 7:50~16:40

平日(授業日) 7:30~18:00

土日休日及び学校閉庁日 終日留守番電話対応

※1 中学校の電話にメッセージを残す場合は発信音の後に伝言内容を話してください。後日、録音された内容を確認めたうえ、必要に応じて折り返し連絡させていただきます。

※2 生徒の生命にかかわる重大事案等緊急を要する場合は警察(110番)、救急(119番)又は釧路町役場(62-2111)に連絡してください。

第2回授業参観・懇談会 これからも学校に足をお運びください



1日(金)、2回目の授業参観が各教室で行われました。足を運んでいただいた保護者の皆様、ご来校ありがとうございました。

した。お子さんの学習に臨む姿を間近に観ることができたと思います。現在、中学校の授業では「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」が求められており、自ら調べ解決につなげる学び、課題に沿った質問や意見を出し合える学び、理解したことを実際の生活や活動・判断に結び付ける学びが大切になっています。また、少人数学習指導(数・英)、家庭学習のサポート、放課後学習会(MPL)の実施、タブレット(ICT)による学習など生徒の学習支援の充実に取り組んでいます。

釧路地区中体連大会終了 各競技、かっぱいたたかい抜く

- 男子バドミントン【6月25日(土)・26日(日)】

団体	1回戦 遠矢 2-0 昆布森
	2回戦 遠矢 1-2 音別
シン	3回戦進出 嶋倉 莉央
グル	2回戦進出 村上 大河
	1回戦出場 中村 颯佑
ダブ	2回戦進出 椎名 真寛・高橋 稀大
ルス	2回戦進出 植木 悠真・山崎 達琉
	3回戦進出 杉渕 夢来・両谷 悠斗
- 女子バドミントン【6月25日(土)・26日(日)】

団体	1回戦 遠矢 2-0 真龍
	2回戦 遠矢 1-2 白糠
シン	準々決勝進出 井上 咲花
グル	準々決勝進出 佐々木 希羽
	2回戦進出 朝枝 結
	1回戦出場 内藤 桃音
ダブル	1回戦出場 荒木 佑来・佐藤 楓
- 柔道【6月18日(土)】

66kg級	1回戦出場 田保 春真
-------	-------------
- バレーボール【7月2日(土)・3日(日)】

予選ブロック	
1回戦	遠矢・春採・別保 2-0 幣舞
2回戦	遠矢・春採・別保 2-0 青陵
決勝トーナメント	
1回戦	遠矢・春採・別保 2-0 幣舞
準決勝戦	遠矢・春採・別保 2-1 鳥取西
決勝戦	遠矢・春採・別保 2-0 景雲
→釧路地区大会 優勝	
- 男子バスケットボール【7月9日(土)】

1回戦	遠矢・真龍 78-58 美原
2回戦	遠矢・真龍 52-74 鳥取西
- 女子バスケットボール【7月9日(土)】

1回戦	大楽毛・遠矢・美原 38-40 青陵
-----	--------------------

◎北海道中学校バレーボール大会

8月2日(火)~4日(木) 伊達市総合体育館など
遠矢・春採・別保中合同チーム

本校出場生徒

中村 咲陽
水澤 優花
但野 心春
吉田 璃緒夢



第37回 体育祭 気炎万丈 ~引き出せ我らのチームワーク~

朝から霧雨が降り続きましたが、やむことを信じ、体育祭が開催されました。



川チームキャプテン 中野 穂海さんと夕日チームキャプテン 高橋 稀大くんの力強い選手宣誓が開会式の中で述べられ、両チームが正々堂々競技することを誓いました。その後、100m走や玉入れ・綱引き・大縄跳び・トンネル崩しなどの競技が行われました。締めとなる全員リレーでは抜きつ抜かれつの競走が繰り広げられ、どの生徒も最後の力をふりぼって走っていました。激戦の末、夕日チーム433点、川チーム409点で優勝杯を手にしたのは夕日チームでした。応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

美心クリーンアップ作戦(清掃活動) 「美心宣言2019」を实践に移す

「清掃活動を通して地域の一員として貢献する」というねらいの下、1年は遠矢駅前周辺、2年は遠矢駅裏の地域、3年はめぐみ公園、事務局生徒は学校周辺のごみ拾いをしました。ふるさと遠矢をきれいにするため落ちているごみを全員で集めました。生徒らは思ったよりもごみが少なかったと驚いていました。



「美心宣言2019」

◎美しい心を大切に自分たちの課題を真摯に受け止め それを克服する勇気を作ろう!

- ① スマホやゲームの頻度を減らし、時間を有効活用しよう。
- ② 他人の個性を認め、歩み寄る姿勢を大切にしよう。
- ③ 遠矢の緑に親しみを持って、守っていける環境づくりに努めよう。